

都市農村共生・対流総合対策交付金(山村活性化支援対策) 評価シート

1. 事業実施主体(評価者)	下田郷SATOYAMAみらい協議会	事業開始年度	目標年度	事業実施期間
2. 取組振興山村名	森町村・鹿峠村(旧下田村)	平成27年度	平成29年度	平成29年5月25日～平成30年3月31日
3. 事業費(うち国費)	4,676,733円(4,676,733円)			
4. 第三者氏名	熊倉 直信、嘉代 隆一			
5. 事業評価				
総合評価				
○ 取組の実施状況や目標の達成に必要な取組が十分に行われたか。 (①から④までを踏まえた総合的な評価)		(評価理由及び助言等のコメント) ・②～④の評価項目でA評価が2項目、B評価が1項目である。		
評 価 (該当に○)	(A)	(B)	(C) 重点指導対象	
① 取組状況				
○ 目標の達成に資するための取組が行われたか。		(評価理由及び助言等のコメント) ・事業計画に掲げる「地域資源の賦存状況・利用形態等の調査」、「地域資源を活用するための合意形成、組織づくり、人材育成」、「地域資源の消費拡大や販売促進、付加価値向上を図る取組」について、計画どおりに進めることができています。		
評 価 (該当に○)	(A)	(B)	(C) 重点指導対象	
② 事業実績				
○ 事業実施計画の目標は達成できているか。		(評価理由及び助言等のコメント) ・平成29年度は、指標である「発掘した未利用資源(農産物)の売上(円)」及び「未利用資源農産物登録生産者増加数(人)」が目標260,000円、10人に対し実績は419,270円、22人である。よって、計算式に当てはめた達成率は161%(円)、220%(人)となり、事業評価は「A」		
評 価 (該当に○)	(A)	(B)	(C) 重点指導対象	
③ 実施体制				
○ 事業実施主体の取組体制は十分に機能したか。		(評価理由及び助言等のコメント) ・事業実施体制が概ね整備され、事業が進められている。 ・しかし、取組を行う団体は限られている。		
評 価 (該当に○)	(A)	(B)	(C)	
④ その他				

※複数名の学識経験者等第三者から意見聴取している場合、第三者間で調整した意見結果を記載する。